

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年2月14日
【四半期会計期間】	第81期第3四半期（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）
【会社名】	株式会社イクヨ
【英訳名】	IKUYO CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 神尾 裕司
【本店の所在の場所】	神奈川県厚木市上依知3019番地
【電話番号】	046(285)-1800
【事務連絡者氏名】	管理統括部長 井上 龍二
【最寄りの連絡場所】	神奈川県厚木市上依知3019番地
【電話番号】	046(285)-1800
【事務連絡者氏名】	管理統括部長 井上 龍二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第80期 第3四半期連結 累計期間	第81期 第3四半期連結 累計期間	第80期
会計期間	自2018年 4月1日 至2018年 12月31日	自2019年 4月1日 至2019年 12月31日	自2018年 4月1日 至2019年 3月31日
売上高 (千円)	12,523,948	11,517,813	16,846,830
経常利益 (千円)	740,868	240,858	797,716
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	469,463	155,126	501,925
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	427,788	184,831	439,324
純資産額 (千円)	4,724,351	4,852,021	4,735,743
総資産額 (千円)	12,271,154	11,755,486	12,558,662
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	308.14	101.83	329.45
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	38.2	40.9	37.5

回次	第80期 第3四半期連結 会計期間	第81期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自2018年 10月1日 至2018年 12月31日	自2019年 10月1日 至2019年 12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	100.81	32.80

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 経営成績

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心として弱さが見受けられ、米中貿易摩擦の影響による中国経済の停滞等、世界経済に与える懸念材料も多く、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関係する自動車業界では、主力である完成車メーカーにおいて、アジア市場での落ち込みを受けて、生産計画を見直すなど、当社グループの売上高にも影響が出ております。

一方で、インドネシアにおいては、堅調に推移しており、グループ全体での収益に貢献しております。

このような状況のなか、当社グループでは、原価低減、品質の向上を図り、グループ一丸となって収益の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,517百万円（前年同期比8.0%減少）、営業利益177百万円（前年同期比74.9%減少）、経常利益240百万円（前年同期比67.5%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益155百万円（前年同期比67.0%減少）となりました。

#### (2) 財政状態

##### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,751百万円となり、前連結会計年度末に比べ781百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金748百万円、受取手形及び売掛金262百万円、電子記録債権162百万円が減少したこと等によるものです。有形固定資産は5,220百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加しました。主な内訳は、機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品が増加したこと等によるものです。投資その他の資産は730百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円減少しました。主な内訳は、投資有価証券21百万円増加、繰延税金資産45百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は11,755百万円となり、前連結会計年度末に比べ803百万円減少しました。

##### （負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,465百万円となり、前連結会計年度末に比べ716百万円減少しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金20百万円、未払法人税等197百万円、設備関係支払手形508百万円が減少したこと等によるものです。固定負債は1,438百万円となり、前連結会計年度末に比べ202百万円減少しました。主な内訳は、長期借入金210百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は6,903百万円となり、前連結会計年度末に比べ919百万円減少しました。

##### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円増加しました。主な内訳は配当金の支払による減少（68百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（155百万円）による利益剰余金86百万円、その他有価証券評価差額金13百万円が増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は3.4ポイント増加し、40.9%となりました。

#### (3) 重要事象等について

該当事項はありません。

#### (4) 対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (5) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は79百万円です。

### 3【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	6,000,000
計	6,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年12月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年2月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	1,538,500	1,538,500	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数 100株
計	1,538,500	1,538,500	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2019年10月1日～ 2019年12月31日	-	1,538	-	2,298,010	-	-

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6)【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 15,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 1,520,500	15,205	-
単元未満株式	普通株式 3,000	-	-
発行済株式総数	1,538,500	-	-
総株主の議決権	-	15,205	-

(注)1.「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式(失念株式)が300株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数3個が含まれております。

【自己株式等】

2019年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社イクヨ	神奈川県厚木市上依知 3019番地	15,000	-	15,000	0.97
計	-	15,000	-	15,000	0.97

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、R S M清和監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,757,376	2,008,704
受取手形及び売掛金	2,111,661	1,849,024
電子記録債権	1,004,729	842,493
商品及び製品	115,388	118,914
仕掛品	76,524	81,797
原材料及び貯蔵品	203,567	217,503
その他	264,096	633,350
流動資産合計	6,533,345	5,751,787
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	5,105,500	5,141,849
減価償却累計額	4,103,830	4,158,756
建物及び構築物(純額)	1,001,669	983,092
機械装置及び運搬具	3,076,557	3,248,833
減価償却累計額	2,583,466	2,712,992
機械装置及び運搬具(純額)	493,091	535,841
工具、器具及び備品	25,433,723	26,347,717
減価償却累計額	23,120,783	24,014,608
工具、器具及び備品(純額)	2,312,940	2,333,109
土地	1,287,158	1,287,158
リース資産	6,333	6,333
減価償却累計額	316	1,266
リース資産(純額)	6,016	5,066
建設仮勘定	118,052	76,436
有形固定資産合計	5,218,929	5,220,703
無形固定資産	51,137	52,086
投資その他の資産	755,250	730,908
固定資産合計	6,025,317	6,003,699
<b>資産合計</b>	<b>12,558,662</b>	<b>11,755,486</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,727,392	3,706,761
短期借入金	315,000	525,000
1年内返済予定の長期借入金	260,000	260,000
未払法人税等	230,272	32,916
賞与引当金	103,817	48,238
前受金	90,986	191,342
設備関係支払手形	885,329	377,104
その他	569,043	323,953
流動負債合計	6,181,841	5,465,317
固定負債		
長期借入金	820,000	610,000
退職給付に係る負債	810,745	820,449
その他	10,331	7,699
固定負債合計	1,641,077	1,438,148
負債合計	7,822,918	6,903,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	3,245	3,245
利益剰余金	2,391,255	2,477,828
自己株式	26,776	26,776
株主資本合計	4,665,735	4,752,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,201	145,406
為替換算調整勘定	17,387	19,875
退職給付に係る調整累計額	76,335	69,225
その他の包括利益累計額合計	38,478	56,305
非支配株主持分	31,529	43,407
純資産合計	4,735,743	4,852,021
負債純資産合計	12,558,662	11,755,486



( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	12,523,948	11,517,813
売上原価	10,754,822	10,202,592
売上総利益	1,769,125	1,315,220
販売費及び一般管理費	1,060,408	1,137,568
営業利益	708,716	177,651
営業外収益		
受取利息	1,266	5,206
受取配当金	10,273	10,862
金型精算差益	38,967	48,463
その他	3,092	8,371
営業外収益合計	53,600	72,903
営業外費用		
支払利息	15,956	8,123
その他	5,492	1,573
営業外費用合計	21,449	9,696
経常利益	740,868	240,858
特別利益		
固定資産売却益	949	6,597
特別利益合計	949	6,597
特別損失		
固定資産除売却損	68,792	1,051
特別損失合計	68,792	1,051
税金等調整前四半期純利益	673,026	246,405
法人税、住民税及び事業税	225,469	41,783
法人税等調整額	28,778	37,270
法人税等合計	196,691	79,053
四半期純利益	476,335	167,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,871	12,225
親会社株主に帰属する四半期純利益	469,463	155,126

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	476,335	167,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,992	13,204
為替換算調整勘定	16,734	2,835
退職給付に係る調整額	4,180	7,110
その他の包括利益合計	48,546	17,479
四半期包括利益	427,788	184,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	424,643	172,953
非支配株主に係る四半期包括利益	3,144	11,877

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権

四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
電子記録債権	70,060千円	58,867千円
支払手形	505,825千円	504,074千円
設備関係支払手形	53,593千円	17,396千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
減価償却費	1,160,753千円	減価償却費 1,101,888千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	60,941	40.00	2018年3月31日	2018年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月26日 定時株主総会	普通株式	68,553	45.00	2019年3月31日	2019年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	308円14銭	101円83銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	469,463	155,126
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	469,463	155,126
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,523	1,523

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年2月12日

株式会社イクヨ

取締役会 御中

R S M清和監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 坂井 浩史 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 中村 直樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社イクヨの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(2019年10月1日から2019年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社イクヨ及び連結子会社の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。